

## 教職員委員会NEWS No.03

生協店舗、ついに開店！

12月2日（月）、生協店舗が学生ホール内にいよいよ開店しました。オープニングセレモニーでは、理事長・松木真言先生の挨拶に引き続いて、学生部長・飯田規和先生と、生協学生委員会・星野裕さんによるテープカット、学生委員会全員による「トトロ型くす玉」割りが行われ、営業開始を祝いました。

当日午前、週末の雪の影響で道路があいにくの大渋滞となり、オープニングセレモニーで祝辞を下さるはずだった島津先生や、学生代表としてテープカットをする予定だった学友会長の楠田さんが出席できなくなるなどのハプニングもありましたが、開店の様子はテレビ（NT21, NST）、新聞（新潟日報）でも報道され、県短のアピールに一役買うこととなりました。

教職員の生協加入状況～報告と御礼

これまでに、教職員のほぼ全員の方が生協にご加入下さいました。どうもありがとうございます。組合員証の作成が遅れ、ご不便をおかけして申し訳ございませんでした。もうお手元に届きましたでしょうか。

今後とも一層のご利用・ご支援をよろしく願います。

「茶話会」報告と次回のお誘い

「教職員委員会NEWS No.02」でご提案した「茶話会」が、予定通り、12月3日（火）、16時30分から、学生ホール2階のコーナーで開かれました。生協のお菓子を味見しながら、肩のこらない話し合いを・・・との趣旨は、一応の成功だったと思われまますので、今後とも継続的に開いてゆく予定です。日程は随時お知らせしますので、お時間のあるときだけでもご参加いただければと思

います。

今回は1月8日（水）を予定しています。時間と場所は前回通りで、16時30分から、学生ホール2階のコーナーでお待ちしています。「新年会」の時期ではありますが、学内ですのでお酒なしで、お茶とお菓子のみでつましく（？）という予定です。悪しからずご了承ください。

「聞き耳ずきんのコーナー」スタート！

本号から、自由なテーマで「耳よりの話」をご披露いただくコーナー「聞き耳ずきん」がスタートすることになりました。第一回は国際教養学科・黒田俊郎先生です。

CD評：ビートルズ『アンソロジー3』  
（東芝EMI）

黒田 俊郎

朝日のCD評でピーター・バラカンが、ビートルズ後期の曲をアンブラグド風に聴いてみたかった人にはベスト・アルバムと書いていたが、まさにそのとおり。『ホワイト・アルバム』から『レット・イット・ビー』までの曲たちが、スタジオ・ライブ感覚で演奏されたアウト・テイク集である。映画『ビートルズがやって来るヤァ！ヤァ！ヤァ！』の4人が、成熟し、少し年をとって目の前によみがえる。ジョンは、あいかわらずジョークばっかしいてるし、ポールは根っからの音楽好きって感じがする。ジョージはシャイでナイーブで、リンゴの歌にはハラハラさせられる。「ア・ビギニング」で始まり、「ジ・エンド」で終わる50曲は、ほとんど冗談としか思えないものまでふくめて、どの曲も素晴らしいが、ひとつだけ選ぶなら、やはり「ヘイ・ジュード」をとりたい。でも「クライ・ベイビー・クライ」もいいし「アイ・ウイユ」も捨てがたいなあ。それとジョージ・マーティン様、もしあったら「アクロス・ザ・ユニバース」の別テイクもリリースしてください。どうかお願いします。私がつっても好きな曲なので。